



うさぎぐみだより

2022 年度 3月号

社会福祉法人尚徳福祉会
生麦保育園

寒さの中にも少しずつ春の暖かい日差しが感じられるようになりました。早いもので、うさぎ組で過ごすのもあと 1 ヶ月です。最近いきりん組に進級することを楽しみにしている子どもたちの姿も見られるようになりました。残り 1 ヶ月も進級に期待を膨らませながら楽しく過ごせるようにしていきたいと思います。



豆まき

2月3日に節分行事を行いました。鬼のお面作りをしていたこともあり、「鬼くる？」と数日前から聞いていた子どもたち。いざ当日になると、雰囲気を感じてドキドキしている様子で中には鬼がくる前から泣いてしまう子もいました。保育者の赤鬼が登場すると、鬼の迫りに驚き泣き出す子や豆に見立てたカラーボールを一生懸命に鬼に向かって投げる子の姿が見られました。鬼が逃げると「怖かったね」「〇〇くん捕まっちゃったね」などと口々に話していて、楽しい節分行事になったようです。おやつ“おにまんじゅう”も美味しそうに食べていました。



ひなまつり制作

ひなまつりの制作を行い、紙コップで可愛いお雛様とお内裏様を作りました。最近折り紙やハサミが好きな子が多いので、折り紙や画用紙の着物と飾りを子どもたちにハサミで切ってもらいそれを糊付けして貼りました。遊びの中でもハサミをよく使うようになった影響もあり、真剣にハサミに取り組み上手に切っている子が多く見られました。苦手な子も少し手を添えるだけで上手に切っていて成長を感じました。出来上がると嬉しそうにし、ママや園長先生に見せたいと言う子の姿がありました。



こんなに大きくなりました

うさぎ組に進級してから約 1 年、子どもたちは大きな成長を見せてくれました。4月当初は身の回りのことに対し保育者に甘える姿が多く見られましたが、今では「合ってる？」と確認しながらもたくさんを自分で出来るようになりました。お話もたくさんしてくれるようになって楽しい反面言い合いになることも多いですが、「ごめんね」「いいよ」と子どもたち同士で解決出来ることも増えました。食事では残入れいっぱいにご飯を残していましたが、苦手な野菜にも挑戦して完食する子が増えてきました。少しずつ箸を使用している様子も出ています。散歩でも長い距離を往復歩いて行けるようになりました。いきりん組ではどんな成長を見せてくれるのでしょうか？進級が楽しみです。

お知らせ

いきりん組に向けて、3 月後半に保育室が移動になります。またその時にお知らせしますので、よろしく願います。

1 年間たくさんのご協力
ありがとうございました！

